

5. 乳がん

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日										各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術			化学療法	放射線療法		冷凍凝固摘出術		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
				乳房 切除	乳房 温存	乳房 再建		体外 照射	小線源 治療				治療内容	治療実績	医師の 専門 分野	
1 乳腺外科	5	5	状況 実績	○ あり	○ あり	○ あり	○ あり	× なし	× なし	× なし	ICG蛍光法と色素法を併用し、センチネルリンパ節生検の同定率は99%をこえています。	ア イ	乳がん高度検診・治療センター http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/department/center/nyuugan/index.html http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2 放射線科	4	1	状況 実績	× なし	× なし	× なし	× なし	○ あり	× なし	× なし	術後照射においては全例で3次元治療計画を施行し、また深吸気息止め照射など正常組織被曝低減のために照射法を工夫しています。病状、社会的因子も考慮して短期照射法も導入しました。切除不能例や骨転移、脳転移などに対する緩和照射も積極的に行っています。	ア イ	放射線科 http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/department/shinryouka/housyasenka/index.html http://	掲載あり	掲載なし	掲載あり
3 形成外科	1	1	状況 実績	× なし	× なし	○ あり	× なし	× なし	× なし	× なし	一次再建、二次再建、自家組織による再建、人工乳房を用いた再建に対応しています。患者様のQOL向上のため最善を尽くします。	ア イ	形成外科 http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/department/shinryouka/keiseigeka/index.html http://	掲載あり	掲載なし	掲載あり
4			状況 実績									ア イ	http:// http://			
5			状況 実績									ア イ	http:// http://			

例: 乳がん 昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	乳がん
--	-----